

# 企業関係者と弁理士の知財研究会

## 第11回（2020年度－2）・実施報告書

令和2年11月28日

保科敏夫・鈴木一徳

令和2年11月26日（木）に行われた、企業関係者と弁理士の知財研究会・第11回について、実施報告をいたします。

### 実施したクラス

当初の予定どおり、午後3時半～5時のクラスと午後5時半～7時のクラスの2クラスを実施した。内容は同じである。

### 参加人数

司会・進行の保科及び鈴木を除き、3時半クラス7名、5時半クラス7名。

### 参加者の内訳

#### ① 3時半クラス

企業関係者6名（企業内弁理士2名、弁理士以外4名）、特許事務所（弁理士）1名  
神奈川委員会委員3名、委員以外4名  
会場受講1名、オンライン受講（Zoom）6名

#### ② 5時半クラス

企業関係者2名（企業内弁理士2名、弁理士以外0名）、特許事務所（弁理士）4名、不明1名  
神奈川委員会委員2名、委員以外5名  
会場受講2名、オンライン受講（Zoom）5名

### テーマ

公正取引委員会の、優越的地位の濫用行為等に関する報告書を読む

### 内容

取引先との取引や共同研究開発等について独占禁止法及び下請法がどのように関わってくるかをテーマに、ディスカッションを行った。

### 担当者コメント

前回の9月と同様、コロナ禍という状況を踏まえ、会場受講とオンライン受講の併用での開催となった。

今回も遠隔地からご参加いただいた方も複数名いらっしゃった。

今回が2回目の併用開催ということもあり、今回は接続トラブルや音声等のトラブルはなく、円滑に進行することができた。

前回と同様、オンラインの画像及び音声は高品質とは言えないものの、実用には耐えるレベルのものであり、会場受講だけの研究会のディスカッションと遜色ないレベルのディスカッションが行われた。

### 今後の予定

第12回（2020年度－3）令和3年1月28日（木） テーマは、機能的クレーム①（主に権利取得段階）

第13回（2020年度－4）令和3年3月18日（木）\*第3木曜日 テーマは、機能的クレーム②（主に権利行使段階）  
以上